

第1号議案

令和7年度事業報告

令和7年度の県内経済は、慢性的な人手不足に加え、継続する物価高騰、米国による関税措置の影響を受け、ものづくり産業を取り巻く環境は厳しい状況が続きました。

そのような中、本年度の協会事業は、関係機関・団体等の協力のもと、概ね順調に実施することができました。

技能検定事業の定期試験の受検申請者は2,828名で、前年度比約92%となりました。前期、後期ともに減少しましたが、特に後期検定では隔年実施の職種による影響もあり、大きな減少となりました。一方、技能実習生を対象とする随時試験の受検申請者は、随時3級受検者が大幅に増加したことにより、全体では2,614名と、前年度比約102%となりました。

厚生労働省の「若年技能者人材育成支援等事業」は、受託予算額が前年度から増加するとともに、「フラワー装飾」など新たに6職種がものづくりマイスターの職種として追加となったこと、小中学校の児童・生徒等に対する「魅力発信事業」に力を入れ取り組んだことなどによって、受講者の延べ人数は、目標を上回る6,123人となり、本年度も全国トップクラスの実績を収めることができました。

技能競技大会関係では、昨年10月、「第63回技能五輪全国大会」が、愛知県の国際展示場を主会場として開催されました。本県からは、18職種に43名の選手が参加し、16名が入賞（金賞3、銀賞6、銅賞2、敢闘賞5）する好成績を収め、平成29年以来、8年振りに優秀技能選手団賞を受賞することができました。

また、本年2月から3月にかけて大阪市を主会場に開催された「第33回技能グランプリ」でも、参加選手6名のうち5名が入賞（金賞2、銀賞1、銅賞1、敢闘賞1）し、選手団特別賞を受賞しました。

会員の皆様の御支援・御協力のもと、県をはじめ関係機関・団体等との連携を図りながら、職業能力開発事業や技能振興事業などの諸事業を概ね計画どおりに実施することができました。

会員の皆様をはじめ関係機関・団体等の関係者の皆様方に改めて深く感謝を申し上げます。

第1 管理事業

1 理事会の開催	令和 7年 4月22日 (火)
2 第47回通常総会の開催	令和 7年 5月27日 (火)
3 正副会長・常任理事会の開催	令和 8年 3月17日 (火)
4 協会会員数について (令和8年4月1日現在)	
認定職業訓練会員	21 (対前年度 増0減0)
団体会員	56 (対前年度 増0減0)
企業会員	171 (対前年度 増6減3)
計	248 会員

5 表彰の実施

- (1) 令和7年度長野県優秀技能者表彰式 (令和7年5月16日 (金) : 長野市若里市民文化ホール)
第62回技能五輪全国大会、第44回全国アビリンピック及び令和6年度技能検定試験に併せて行われた技能競技大会の成績優秀者表彰式を実施

《長野県知事表彰》

- ・第62回技能五輪全国大会成績優秀者 2名
- ・第44回全国アビリンピック成績優秀者 1名
- ・長野県技能競技大会成績優秀者 123名

《長野県職業能力開発協会会長表彰》

- ・第62回技能五輪全国大会成績優秀者 10名
- ・第44回全国アビリンピック成績優秀者 2名
- ・長野県技能競技大会成績優秀者 159名

- (2) 職業能力開発促進功労者表彰 (令和7年11月10日 (火) : 長野ホテル 犀北館)

人材開発促進月間行事の一環として、職業能力開発の各分野において活躍され、その功績が顕著な方々並びに技能五輪長野県大会成績優秀者の表彰式を長野県と共催で開催

《長野県知事表彰》

- ・卓越技能者 16名
- ・職業能力開発促進功労 1団体・個人4名
- ・技能五輪長野県大会成績優秀者 10名

《長野県職業能力開発協会会長表彰》

- ・認定訓練関係功労者 1名
- ・認定訓練関係 職業訓練指導員 2名
- ・認定訓練関係 講師 1名
- ・技能振興功労者 (技能検定委員) 22名
- ・技能振興関係 (技能五輪全国大会) 1団体
- ・技能振興功労者感謝状 (技能検定補佐員) 10名
- ・技能振興功労者感謝状 (技能検定立会人) 2名
- ・技能五輪長野県大会成績優秀者 11名

(3) 国、中央職業能力開発協会の行う表彰等への推薦

《令和7年度職業能力開発関係厚生労働大臣表彰》

- ・認定職業訓練関係 1名
- ・技能検定関係 2名

《令和7年度中央職業能力開発協会会長表彰》

- ・職業能力開発事業関係 2名
- ・技能検定委員関係 2名

6 関東・甲信越職業能力開発協会連絡会議等の開催

令和7年9月18日(木)～19日(金) 群馬県で開催

7 会報「能力開発NAGANO」の発行 2回(7月、1月発行)

8 会員名簿の発行 1回(7月)

第2 職業能力開発事業

1 認定職業能力開発校関係事業

(1) 認定職業能力開発校校長・事務長・教務職員・指導員研修の開催

令和7年10月3日(金) 松本市 ふれあい技能センター 参加者12名

- ・講演「若年者の職業訓練と魅力ある学校づくり」
講師 (株)コミュニケーションズ・アイ 伊藤 かおる 様
- ・各校の認定職業訓練事業の取組等について
- ・認定職業訓練助成事業等について
長野県産業労働部産業人材育成課 奥田 僚介 主事

(2) 認定職業能力開発校訓練生技能コンクールへの支援

- ・令和7年10月25日(土) 松本市 ふれあい技能センター
- ・参加者 木造建築の部 6校 42名 配管の部 3校 16名

(3) 職業訓練指導員免許講習(48時間講習)の実施

職業訓練指導員に必要な指導方法等に関する厚生労働大臣指定講習を実施

- ・令和7年12月3日(水)～10日(水) 松本市 ふれあい技能センター
- ・受講者 20名

(4) 認定職業能力開発校優秀訓練生の表彰 6名

2 認定職業訓練の実施

国家資格受験準備講習の実施

職業訓練指導員免許試験の学科試験のうち「指導方法」について講習を実施

- ・令和7年7月19日(土)～20日(日) 松本市 ふれあい技能センター
- ・受講者 17名

3 広報及び能力開発関係資料等の提供その他

職業能力開発関係者名簿の作成、配布 作成部数 80部

第3 技能振興事業

1 技能検定試験等

(1) 定期試験技能検定試験（国家検定）

ア 令和7年度の技能検定試験の申請者数は、年間で2,828名（前期1,612名、後期1,216名）、対前年比259名減で令和6年度に比べて減少した（技能五輪のみは年間で29名（前期5名、後期24名））。

イ 合格者は前後期合わせて1,576名で、新たに技能士の称号が与えられる。

ウ 若者の受検を促進するため、平成29年度後期技能検定から、35歳未満の者について、ものづくり分野の2級及び3級の実技試験手数料が減免（9,000円）されていたが、令和4年度及び6年度から対象者の範囲を見直し、2級の23歳未満の県内在校生及び3級の23歳未満の者に対し、国又は長野県で減免措置を講じている。

【前 期】

- ① 実施公示 令和 7年 3月 3日（月）
- ② 受 付 令和 7年 4月 7日（月）から18日（金）まで
- ③ 実施時期 令和 7年 6月10日（火）から9月9日（火）まで
- ④ 検定委員会 令和 7年 6月 6日（金）（水準調整会議）
令和 7年 9月12日（金）（審査会）
- ⑤ 学科試験 令和 7年 7月13日（日）、8月24日（日）
8月31日（日）、9月 7日（日）
- ⑥ 実施会場 実技試験 実124会場 延207会場
学科試験 実 4会場 延 12会場（外に他県での受検あり）
- ⑦ 合格発表 令和 7年 8月29日（金）（金属熱処理職種を除く3級の職種）
令和 7年10月 1日（水）（上記以外の職種）
- ⑧ 実施結果 (単位：人)

職 種・作 業	級 別	申請総数	合格者数	合格率%	実 技 申請者数	学 科 申請者数
◎1級・2級・3級 37職種55作業	1 級	540	268	49.6	482	405
	2 級	727	365	50.2	633	512
◎単一等級 2職種 3作業	3 級	323	233	72.1	306	280
	単一等級	22	10	45.5	20	13
	合 計	1,612	876	54.3	1,441	1,210
(参考：6年度)		1,675	904	54.0	1,499	1,297

(注) ① 職種数及び作業数は受検申請があった数

② 技能五輪地方大会のみの参加者数（3作業5名）は別途

【後 期】

- ① 実施公示 令和 7年 9月 1日 (月)
- ② 受 付 令和 7年10月 2日 (木) から10月15日 (水) まで
- ③ 実施時期 令和 7年12月 5日 (金) から令和8年2月15日 (日) まで
- ④ 検定委員会 令和 7年11月26日 (水) (水準調整会議)
令和 8年 2月20日 (金) (審査会)
- ⑤ 学科試験 令和 8年 1月25日 (日)、2月 1日 (日)、2月 8日 (日)
- ⑥ 実施会場 実技試験 実35会場 延65会場
学科試験 実 6会場 延10会場 (外に他県での受検あり)
- ⑦ 合格発表 令和 8年 3月13日 (金)
- ⑧ 実施結果 (単位：人)

職 種・作 業	級 別	申請総数	合格者数	合格率%	実 技 申請者数	学 科 申請者数
◎特 級 12 職種	特 級	94	35	37.2	57	88
	1 級	334	178	53.3	306	256
◎1 級・2 級・3 級 32 職種 35 作業	2 級	475	271	57.1	439	377
	3 級	310	214	69.0	280	289
◎単一等級 1 職種 1 作業	単一等級	3	2	66.7	3	3
	合 計	1,216	700	57.6	1,085	1,013
	(参考：6年度)	1,412	775	54.9	1,283	1,149

(注) ① 職種数及び作業数は受検申請があった数

② 技能五輪地方大会のみの参加者数 (3 作業 24 名) は別途

【年間合計】

(単位：人)

職 種・作 業	級 別	申請総数	合格者数	合格率%	実 技 申請者数	学 科 申請者数
◎特 級 12 職種	特 級	94	35	37.2	57	88
	1 級	874	446	51.0	788	661
◎1 級・2 級・3 級 55 職種 80 作業	2 級	1,202	636	52.9	1,072	889
	3 級	633	447	70.6	586	569
◎単一等級 3 職種 4 作業	単一等級	25	12	48.0	23	16
	合 計	2,828	1,576	55.7	2,526	2,223
	(参考：6年度)	3,087	1,679	54.4	2,782	2,446

(注) ① 職種数及び作業数は受検申請があった数

② 技能五輪地方大会のみの参加者数 (6 作業 29 名) は別途

(2) 若者の技能検定受検手数料減免

ア 減免対象者及び減免開始時期

- ① 減免対象者は、技能検定実技試験受検する2級の23歳未満の県内在校生及び3級の23歳未満の者
- ② 国庫補助による減免は平成29年度後期技能検定試験から実施。令和4年度及び6年度前期試験から対象者が見直され、併せて県補助による減免を実施
- ③ 受検申請書に運転免許証等の年齢確認書類を添付させ年齢確認・減免対象を確認

イ 令和7年度技能検定料減免状況

項目・区分	2級	3級	計
令和7年度実技試験受検申請者数	1,072人	586人	1,658人
ア うち、減免対象受検者数	45人	396人	441人
国減免分	0人	79人	79人
国及び県減免分	0人	317人	317人
県減免分	45人	0人	45人
イ 減免対象者割合 (%)	4.2%	67.6%	26.6%
ウ 受検料減免額(@9,000円又は@4,500円/人)	405,000円	3,564,000円	3,969,000円

(注) 上記以外に技能五輪長野地方大会参加者19名が減免(県)対象

(3) 随時試験技能検定試験 (国家検定)

- ア 「外国人技能実習制度」は、開発途上国の経済発展・産業振興の担い手となる人材の育成を行うための国際協力・国際貢献の重要な一翼を担っている。
- イ 実習実施企業との雇用契約の下で技能実習を受け、技能習得を目指すものである。
- ウ 平成29年11月1日に技能実習制度の改正が実施され、随時3級及び2級の実技試験受検が必須となり、合格者は実習期間が現行の3年から5年に延長された。
また、基礎1級と基礎2級が基礎級に統一された。
- エ 随時2級(入国5年目で試験実施)では26職種33作業、随時3級(入国3年目で試験実施)では48職種79作業、基礎級(入国1年目で試験実施)では48職種79作業を実施し、合計で2,614名が受検し1,590名が合格し技能士となった。
- オ 令和6年6月21日に技能実習法が育成就労法に抜本改正され、技能実習制度に代わり「育成就労制度」が令和9年4月から実施されることとなった。

【実施結果】

(単位：人)

職種・作業	級別	申請総数	合格者数	合格率%	実技申請者数	学科申請者数	備考
◎随時2級 26職種33作業 ◎随時3級 48職種79作業 ◎基礎級 48職種79作業	随時2級	84	4	4.8	78	43	再試験含む
	随時3級	1,338	520	38.9	1,272	820	再試験含む
	基礎級	1,192	1,066	89.4	1,138	1,142	再試験含む
	合計	2,614	1,590	60.8	2,488	2,005	再試験含む
(参考：6年度)		2,566	1,487	58.0	2,444	1,895	再試験含む

(4) コンピュータサービス技能評価試験（中央職能協会・都道府県職能協会が共同実施）

認定施設及び登録施設の各施設において随時試験を実施した結果、認定施設試験と登録施設試験を合わせて32名の申請総数に対し21名が合格し、それぞれ「ワープロ技士」・「表計算技士」となった。

【部門別実施結果】

(単位:人)

区 分	ワープロ部門			表計算部門			合 計		
	申請者数	合格者数	合格率%	申請者数	合格者数	合格率%	申請者数	合格者数	合格率%
1 級	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
2 級	10	5	50.0	10	4	40.0	20	9	45.0
3 級	6	6	100.0	6	6	100.0	12	12	100.0
合 計	16	11	68.8	16	10	62.5	32	21	65.6
(参考) 6年度	21	17	81.0	26	24	92.3	47	41	87.2

(5) ビジネス・キャリア検定試験（中央職能協会・都道府県職能協会が共同実施）

《実 施 日》 令和7年10月 5日（日）（前期）

令和8年 2月15日（日）（後期）

【実施結果】

(単位:人)

区 分	試験会場	申請者数	受験者数	合格者数	合格率%
前 期	長野ターミナル会館	211	187	96	51.3
後 期	長野ターミナル会館	181	159	81	50.9
合 計	2会場	392	346	177	51.2
(参考) 6年度	2会場	567	503	238	47.3

2 技能競技大会及び表彰式

(1) 令和7年度長野県技能競技大会表彰

令和6年度技能検定試験に併せて行った長野県技能競技大会の入賞者282名を、令和7年5月16日（金）開催の「長野県優秀技能者表彰式」において、1位入賞者には長野県知事から、2位、3位入賞者には当協会長から表彰

【令和6年度長野県技能競技大会入賞者数】

(単位:人)

順位 \ 級別	1 位	2 位	3 位	合 計
1 級	54	37	24	115
単一等級	0	0	0	0
2 級	51	37	32	120
3 級	18	15	14	47
合 計	123	89	70	282
(参考) 5年度	123	86	61	270

(2) 令和7年度長野県技能競技大会

令和7年度の技能検定試験に併せて、長野県技能競技大会を長野県と共催で実施し、成績優秀者（1位に長野県知事賞、2位・3位に長野県職業能力開発協会長賞）を表彰予定

(3) 技能五輪長野県地方大会及び表彰式

ア 令和7年度技能五輪全国大会への出場者を決定する「技能五輪長野県地方大会」を長野県と共催で技能検定と併せて実施

イ 大会参加者は2級併願を含め、令和6年度後期は34名、令和7年度前期は9名

ウ 入賞者は、令和7年11月10日(月)開催された『信州の名工・優秀技能者表彰式』において、1位入賞者には長野県知事から、2位、3位入賞者には当協会長から表彰

(4) 若年者ものづくり競技大会

「第20回若年者ものづくり競技大会」は、令和7年8月3日から2日間にわたり香川県で開催された。長野県からの出場者はなし。

(5) 技能グランプリ

「第33回技能グランプリ」は、令和8年2月27日から大阪府を主会場に開催され、長野県からは4職種に6名が出場し、金賞2名、銀賞1名、銅賞1名、敢闘賞1名の計5名が入賞するとともに、長野県選手団が全国技能士会連合会会長賞(特別賞)を受賞

【入賞状況】

(敬称略)

成績	氏名	職種	所属
金賞	木内 祐太	プラスチック系床仕上げ	株式会社岩野商会
金賞	金澤 紗希	フラワー装飾	株式会社エス・ケイ花企画
銀賞	桜井 慎	フラワー装飾	有限会社桜屋
銅賞	水間 祐貴	カーペット系床仕上げ	株式会社岩野商会
敢闘賞	寺尾 佳晃	壁装	株式会社岩野商会

3 技能五輪の推進

(1) 技能五輪全国大会参加選手等に対する支援

技能五輪全国大会出場者に対し、協会の独自事業として「大会参加費」を負担
18職種 43名

(2) 第63回技能五輪全国大会 (主催：厚生労働省、中央職業能力開発協会) の概要

ア 競技日程 令和7年10月17日(金)から10月20日(月)

イ 開催地 愛知県 国際展示場 他

ウ 本県の参加者 プラスチック金型1名、精密機器組立て2名、メカトロニクス8名、フライス盤1名、電気溶接1名、配管1名、電子機器組立て3名、電工2名、建築大工2名、フラワー装飾3名、美容1名、日本料理1名、レストランサービス1名、冷凍空調技術6名、ITネットワークシステム管理2名、ウェブデザイン1名、時計修理5名、自律移動ロボット2名

計 18職種 43名

エ 入 賞 状 況 7職種 16名 (下表のとおり)

(敬称略)

成 績	氏 名	職 種	所 属
金 賞	渡 邊 睦	フ ラ ワ ー 装 飾	株式会社エス・ケイ企画
	荒 木 春 太	冷 凍 空 調 技 術	オリオン機械株式会社
	杉 下 悠	ウ ェ ブ デ ザ イ ン	セイコーエプソン株式会社
銀 賞	吉 田 陽 向 太	電 工	株式会社トーエネック 長野支店
	竹 内 彩 乃	フ ラ ワ ー 装 飾	株式会社エス・ケイ企画
	小 松 歩 武	冷 凍 空 調 技 術	オリオン精工株式会社
	宮 崎 夏 祈	冷 凍 空 調 技 術	オリオン機械株式会社
	松 村 真 理	時 計 修 理	シチズン時計マニュファクチャリング株式会社 飯田殿岡工場
	鈴 木 翔 太	時 計 修 理	シチズン時計マニュファクチャリング株式会社 飯田殿岡工場
銅 賞	寺 島 廣 人	電 子 機 器 組 立 て	セイコーエプソン株式会社
	大 日 方 司	冷 凍 空 調 技 術	オリオン機械株式会社
敢 闘 賞	木 戸 拓 磨	精 密 機 器 組 立 て	セイコーエプソン株式会社
	貴 田 蒼 生	電 工	株式会社トーエネック 長野支店
	中 山 一 斗	フ ラ ワ ー 装 飾	有限会社桜屋
	小 林 唯	冷 凍 空 調 技 術	オリオン機械株式会社
	奥 原 蘭	時 計 修 理	セイコーエプソン株式会社

4 技能検定集中強化プロジェクト事業について

(1) 技能検定3級の受検推奨活動

長野県工業教育研究会での技能検定の説明

① 開 催 令和7年11月18日(火)

長野県総合教育センター第一研修室(塩尻市)

② 内 容 「高校生の技能検定受検について」

(2) 技能検定合格者に対するフォローアップ講習

ア 建具技能士フォローアップ講習

① 開 催 令和7年9月6日(土)

坂城テクノセンター(坂城町)

② テーマ リペア補修(塗り物、サッシ等の傷のリペア補修)

③ 参加者 27名

イ 建築大工技能士フォローアップ講習

① 開 催 令和8年2月14日(土)

松本建設労働組合 松本建労会館3F(松本市)

② テーマ 後世に伝えたい規矩術

③ 参加者 13名

5 若年技能者人材育成支援等事業の推進（厚生労働省委託事業）

(1) 地域における技能振興事業

ア 技能五輪全国大会予選会の実施・同大会等への参加支援

① 技能五輪全国大会「電気溶接職種」予選会の実施

令和7年12月3日(水) 参加選手6名 会場：上田地域高等職業訓練センター

② 技能五輪全国大会等の出場者・指導者への旅費等の支援

技能五輪全国大会 [旅費] 選手23名 指導者18名 [工具運搬費] 7名

イ 卓越した技能者（現代の名工）の表彰制度の紹介コンテンツの作成支援

中央技能振興センターが示す編集方針に沿って取材を行い、同センターへ提出

取材を行った現代の名工 3名

(2) ものづくりマイスターの認定、登録に関する業務

ア ものづくりマイスター制度の普及、認定・登録

技能振興センターのホームページ等を活用して制度の広報を行うとともに、認定申請が円滑に行われるよう支援を実施

① 令和7年度の登録

ものづくりマイスター 13職種 24名

② 令和7年度末の登録者数

ものづくりマイスター 53職種 325名（複数登録含む）

イ ものづくりマイスター指導技法等講習会

令和7年8月19日以下4回開催 参加者23名

(3) ものづくりマイスターの活用に関する業務

ア ものづくりマイスターによる実技指導

① 中小企業・業界団体、高等学校等への派遣

実施講座数 135講座 受講実績（人日） 5,534人日

② イベントエリア等（不特定多数を対象とするイベント）への派遣

実施講座数 5講座 受講実績（人日） 126人日

③ 小中学校等での「ものづくりの魅力」発信

実施講座数 12講座 受講実績（人日） 467人日

④ 地域若者サポートステーションの支援対象者に対する「ものづくりの魅力」発信

実施講座数 1講座 受講実績（人日） 5人日

イ 熟練技能者による実技指導

ものづくりマイスターの対象分野に該当しない職種に係る中小企業等からの要請については、熟練技能者を派遣して実技指導を実施

中小企業・業界団体、高等学校等への派遣

実施講座数 9講座 受講実績（人日） 288人日

(4) 若年技能者人材育成支援等連携会議

若年技能者人材育成支援等事業を円滑かつ効果的に行うため27団体で構成する連携会議を開催

第1回連携会議 令和7年 5月22日(木) ホテル信濃路

第2回連携会議 令和7年12月18日(木) ホテル信濃路

6 長野県技能士会連合会への協力

技能士会連合会の円滑な運営のための協力支援

7 会 議

(1) 長野県職業能力開発協会の技能検定委員会の開催

前期	水準調整会議	令和7年	6月	6日(金)	松本市・キッセイ文化ホール
	審査会	令和7年	9月	12日(金)	松本市・ふれあい技能センター
後期	水準調整会議	令和7年	11月	26日(水)	松本市・キッセイ文化ホール
	審査会	令和8年	2月	20日(金)	松本市・ふれあい技能センター

(2) 中央職業能力開発協会開催会議への出席

ア 全国技能検定課長会議

前期	令和7年	5月	15日(木)	Web会議方式によるオンライン開催
後期	令和7年	11月	6日(木)	Web会議方式によるオンライン開催

イ 全国技能検定水準調整会議

前期	令和7年	5月	16日(金)	Web会議方式によるオンライン開催
後期	令和7年	11月	7日(金)	Web会議方式によるオンライン開催

ウ 関東甲信越ブロック職業能力開発協会専務理事・事務局長会議

	令和8年	2月	19日(木)	Web会議方式によるオンライン開催
--	------	----	--------	-------------------